

街歩きヒストリア



門柱の左は「愛と平和の鐘」。壁面上部には YMCA 会員であった峠三吉の詩、下に碑の設立経緯を記した銅板。

広島 YMCA 南西角の入口の内側には、戦前この地にあった済美国民学校の慰霊碑があります。

この学校は明治 26 (1893) 年に設立され、陸軍関係者の子どもが通っていました。原爆により児童や教職員ら約 160 名が一瞬にして亡くなり、被爆から 4 か月後には廃校になっています。

その後 YMCA 会館が建ち、児童たちの慰霊のために碑が建てられたそうです。被爆した門柱の側に少年少女の像があり、銅板に刻んだ峠三吉の詩「墓標」が掲げられています。

広島陸軍偕行社附属済美学校の碑

八丁堀



YMCA 保育園入口。外壁には「被爆者の絵碑」。碑は内側にあります。

毎年 8 月 6 日前後に同窓生らが主催して慰霊祭を行い、冥福を祈ります。

(文 中原 美香さん・写真 片山 典子さん)



中央公民館エリア(白島、基町、熾町)の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。編集してくださる方を随時募集しております。

【ご案内】中央公民館 4 階ホールにて「街歩きヒストリア」の一部を展示しています。また、ホームページにも掲載しております。